



<国・県・地区・町の教育施策>

- (1) 日本国憲法・教育基本法
  - (2) 学校教育法その他関連法・条例
  - (3) 鹿児島県教育振興基本計画
  - (4) 町教育振興基本計画に則った教育活動の実践
- <基本目標>  
ユイの心をもち世界雄飛と島担う人づくり

令和2年度の重点課題

- 学力向上 (指導法改善)
- 心の教育の充実
- 保健体育・安全指導の充実
- 開かれた学校づくり

3年間の研究計画

- R2 ○自ら考え共に学び高め合う生徒の育成 \*地区・町指定～対話を通して思考を深める活動の在り方～
- R3 \*思考・判断・表現・活用力の育成(学習形態の工夫他)\*アクティブラーニングを意識した授業の構築(指導改善)
- R4 ○新学習指導要領の趣旨に沿った授業・評価の研究

めざす学校像

- 1 明るく楽しく活気に満ちた学校
- 2 生徒と教師が「師弟同行」で精進し授業を大事にする学校
- 3 「花と緑」にあふれ整然と環境整備の行き届いた学校
- 4 安心安全で地域に愛され地域社会と共にある学校

【学校教育目標】

人権尊重の精神に基づき、豊かな人間性と自ら学ぶ力を身に付け、故郷を愛し夢に向かって、全力で努力するたくましい生徒を育成する

人権教育を本校の全ての教育の根幹に据える

めざす生徒像

「立志」

夢・目標をもち、その実現に切磋琢磨し自立に向けて努力する生徒

「誠実」

思いやりと善悪の判断を身に付け、自他を敬愛し、差別をしない許さない生徒

「不屈」

たくましい心と身体を身に付け、自己実現にねばり強く取り組む生徒

めざす教師像

- 1 生徒一人一人を大切に、温かく生徒に寄り添う教師
- 2 教育愛と使命感に燃え、専門性の研鑽に励む教師
- 3 生徒や保護者、地域に信頼される服務に厳正な教師

スローガン「飛翔天中」 キャッチフレーズ「明日も行きたい学校 会いたい友達や先生 受けたい授業」

令和2年度の取組の重点

取組1 学習指導

目標 基礎・基本70、思考・判断50

- ・朝読書で静かに始まる学校
- ・正味50分の授業実践(チャイム黙想の徹底)
- ・各教科の言語活動の充実
- ・新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業(授業充実の3ポイントの徹底)
- ・個別指導の充実(個に応じた指導と評価・家庭との連携：家庭学習)

取組4 生徒指導

不登校生徒を出さない

- ・「今やるすぐやるさつとやる」合い言葉
- ・生徒指導部会(週1回開催)充実(見逃さない見過ごさない見放さない 対応)
- ・全職員による共通理解共通実践
- ・小中連携(天城小・兼久小)充実
- ・警察・関係機関との連携(SC・SSWとの連携・相談活動支援)

取組7 保健体育指導

体力・運動能力の全国並へ向上

- ・一校一運動(ラジオ体操)の取組
- ・年2回の新体力テストの実施(4月と1月体力ナビを活用し指導)
- ・早寝早起き朝ごはん運動の推進
- ・食育教育の推進(献立コンクール、弁当の日開催や残食ゼロの取組)
- ・疾病予防と早期治療の徹底

取組2 進路指導

自己肯定感生徒自己評価80%

- ・互いを認める学級風土の醸成
- ・職場体験学習の充実(3年:7月)
- ・1年時からの教育相談の実施
- ・天中ドリカムプランの推進(なりたい自分になれる取組)
- ・鍛えて認める指導の徹底

取組5 道徳・特別活動

道徳科の授業改善と評価の工夫

- ・複数教員による授業での多様な価値観の習得機会の増加
- ・読書活動(朝読書・うら読・いつでも読書)充実
- ・生徒会活動の充実(自治活動・緑化活動・奉仕活動の主体的運営)
- ・心の教育の日、県民週間、人権週間等の充実

取組8 安全指導

交通事故「0」

- ・安全点検週間の確実な実施と修繕
- ・交通安全KYT学習の実施
- ・地震、火災、津波避難訓練の充実
- ・右側歩行マナーの指導
- ・PTA、地域との連携(OS OS運動、校外生徒指導など)

取組3 特別支援教育

毎日の情報交換の徹底

- ・特別支援委員会の充実(年5回)
- ・毎日の情報交換(担任・支援員)
- ・支援体制の整備、支援員の活用
- ・保護者との連携(町就学指導委員会、相談会、巡回相談の計画的連携)
- ・SC、SSW、関係機関との連携

取組6 人権同和教育

「いじめ」絶滅生徒自己評価100%

- ・人権同和教育的視点「気付きの目」の育成
- ・学期はじめの仲間づくりの推進(認め合える人間関係の構築・言語環境の醸成)
- ・迅速な連絡体制確立(相談窓口の開設)
- ・実態アンケートの隔月実施と随時面談
- ・全学年年2回の教育相談の実施

取組9 家庭・地域との連携

学校だよりの隔週発行

- ・PTA活動の充実(総会・学級PTA・授業参観の参加率向上)
- ・生徒・職員の積極的なPTAや地域活動への参加
- ・家庭教育学級の充実
- ・関係機関との積極的な情報交換

取組10 職員研修

研究テーマ

「自ら考え、共に学び、高め合う生徒の育成」

～ 対話を通して思考を深める活動の在り方 ～